

若い世代がまちづくりを語る

NEWS&
7月26日
TOPICS



恵那文化センターで第1回まちづくり市民会議が開催されました。これは、市の次の10年を担う20から40代の市民の意見を総合計画に反映させるため、意見を聞く会議です。出席した62人は、市の良いところや悪いところなどの意見を熱心に出し合いました。

採れた野菜でピザ作り

NEWS&
7月25日
TOPICS



中野方保育園の園児36人がピザ作りに挑戦しました。生地を棒でのばした後は、保育園で園児たちが育てて収穫したジャガ芋やピーマン、トマトなどの具を乗せる作業でした。園児たちは、具をこぼさないように注意しながら、生地に1品ずつ乗せていました。

図書館の人の仕事って何

NEWS&
8月1日
TOPICS



市中央図書館で5回にわたり子ども司書講座が開かれました。これは、小学校5、6年生を対象に、図書館の仕事や本について学ぶ講座です。子どもたちは、図書館の司書から、本の整理や展示コーナーの準備、読み聞かせなどを体験し、図書館の仕事への理解を深めました。

小中学生が水泳技術を学ぶ

NEWS&
7月30日
TOPICS



山岡B&G海洋センターで、県トップアスリート出前事業水泳教室が行われました。講師は、岐阜国体の100mバタフライで優勝した原翔太選手。参加した小中学生は、水に浮きやすく抵抗を減らせる泳ぎ方や呼吸法などを習い、一生懸命に練習していました。

ひとまち
恵那の今を
お届けします



情報BOX
えな

緑日と花火で岩村城の再建を願う

NEWS&
8月13日
TOPICS



岩村グラウンドで「ザ緑日・ふるさと創生花火」が盛大に開催されました。緑日では、金魚すくいや風船釣りなど、屋台を楽しみ来場者でにぎわいました。終盤には、盆踊りの他、生バンドの演奏に合わせた鳴子踊りが披露されました。最後を飾ったのは、ふるさと創生花火。来場者は、歓声を上げて夏の風物詩を満喫していました。

NEWS&TOPICS

HAPPY BIRTHDAY

HUMAN WATCH

ニュースと話題

1歳になりました

輝く恵那人

募集中

10月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、9月12日(金)までに申し込んでください。

申し込み多数の場合は先着順に掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
総合政策課広報聴係
☎26-2111(内線319)

生まれてくれてありがとう。元気に育つよ。

大井町
河合 りのちゃん
父 賢治さん 母 あやのさん

1歳おめでとう。毎日癒しであり、姉弟仲良くね♡

大井町
小本 陸人くん
父 有祐さん 母 唯さん

祝1歳♡虹心の笑顔にいつも癒されてるよ♡ありがとう♡

中野方町
井戸 虹心ちゃん
父 政彦さん 母 千佳さん

祝1歳☆海くんはわが家の宝物だよ♡これから成長が楽しみ

大井町
藤井 海翔くん
父 晴久さん 母 幸恵さん

この笑顔永遠に!!

大井町
河野 恭大くん
父 悠也さん 母 亜紀子さん

祝1歳♡この笑顔にキユン♡いつも元気な凜空が大好きだよ♡

大井町
貝川 凜空くん
父 慎平さん 母 朋加さん

生まれてくれてありがとう。宝んな幸せだよ♡

長島町
市川 りあちゃん
父 泰孝さん 母 生久代さん

1歳おめでとう。元気いっぱい、優しい男の子に育って♡

大井町
永井 斗麻くん
父 文晴さん 母 真弓さん

毎日ステキな笑顔があり♡

中野方町
奥村 陽咲ちゃん
父 哲也さん 母 菊菜さん

1歳おめでとう。元気いっぱい。奏太君、楽しい毎日ありがとう♡

長島町
磯村 奏太くん
父 達雄さん 母 千里さん

1歳おめでとう。あなたの笑顔がパパママの一番の幸せです♡

長島町
可知 蒼真くん
父 幸生さん 母 美佳さん

1歳おめでとう。これから元気に育ってね!

長島町
松井 太志くん
父 智央さん 母 友希さん

祝1歳♡たくさんの幸せをありがと♡元気に大きくなあれ☆

長島町
市川 瑠夏ちゃん
父 真也さん 母 真代さん

1歳おめでとう。来生まれてきてくれてありがとう♡

長島町
各務 来ちゃん
父 尚さん 母 真知子さん

お誕生日おめでとう



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 9月生まれ

「未来を担う子どもたちに、エネルギーへの関心をもっと持ってもらいたい」と話すのは、小水力発電装置を使い小学校などで環境教育の授業を行っている角野雅哉さん。

市内の部品加工メーカーで働く角野さんは、父親である社長や小水力発電の専門家、学生時代の恩師らの技術指導を受け小水力発電装置を開発した。農業水路など身近な場所に設置することで発電でき、付属の照明器具が点灯するという仕組みで、防犯灯として通路などでも利用されている。組み立てから取り付けまでを簡単に行えるため、市内の小学校などで小水力発電体験授業の教材としても活用している。「身近にある小さな水力でも電気を生み出せることを伝えるのが狙い」と言う。

装置の羽根部分は、使用済みペットボトルのキャップを再利用して作られている。子どもたちは、自分たちが集めたキャップが環境に役立っていることを実感でき、資源を再利用することの大切さに気付く。また机の上で学ぶ知識だけでなく、実際

学ぼう伝えよう
輝く
恵那人
119



小水力発電で地産地消

小学校で小水力発電の仕組みを教える

□プロフィール

高校、大学で機械工学を学ぶ。平成 25 年に小水力発電装置に関する論文を発表し、日本設計工学会で優秀発表賞を受賞。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

長島町中野

角野 雅哉 さん 27歳

「子どもたちに教えるのは専門外なので、授業はいつも試行錯誤」と角野さんは苦笑い。しかし、「子どもたちの楽しそうな顔を見ると、もっと分かりやすく伝えたいという意欲が湧く」と向上心を見せる。

「身近にある水力を無駄にせず生活に利用することは、エネルギーの地産地消になる。いつかは世界中の子どもたちに小水力発電を知ってもらおうのが夢」と若き技術者は語った。



▲小学生と一緒に小水力発電を体験

に装置を組み立て水路に設置し、発電させ照明器具を点灯させるまでを通して体験することで、小水力発電の仕組みを肌で感じられる。設置後も装置にゴミが詰まらないよう手入れの必要があるため、川などへゴミを捨ててはいけないという意識が生まれる。さらに、使われていない潜在的なエネルギーが身近にたくさんあることに気付く、小水力利用への関心が広がる。

園児がアユの塩焼きに舌鼓

NEWS&
8月1日
TOPICS



上矢作町の澄ヶ瀬薬がオープンし、上矢作保育園と串原保育園の園児49人が招待されました。園児たちは、矢作川で泳いだり、魚を追いかけたりして川遊びを満喫。その後、炭火で焼いたアユが振る舞われ、園児たちは「おいしい」などと舌鼓を打っていました。

真夏の3日間を歩き通す

NEWS&
8月1日
TOPICS



恵那スケート場から明智かえでホールまでの約50キロを2泊3日で歩く「第8回恵那てくてくの旅」が開催されました。参加した小学生ら約100人は、真夏の日差しが照りつける中、仲間と励まし合いながら歩き、全員がゴール。身も心も成長する催しになりました。

個性あるのれんに仕上げる

NEWS&
8月5日
TOPICS



「のれんワークショップ」が中コミセンで開催されました。コースは、草木染の藍染やあかね染、化学染料染、染なしの四つ。2日間の開催で、約60人が参加しました。子どもたちは、のれんを染めた後に、専用の絵の具などで絵を描くなどして、個性あるのれんを作っていました。

日本大正村が30周年を祝う

NEWS&
8月2日
TOPICS



明智かえでホールで、立村30周年を迎えた日本大正村を記念し、式典とイベントが開催されました。第1部では、功績者を表彰し、司葉子村長が立村30周年記念を宣言。第2部では、市長や女優の竹下景子さんから5人が大正村の魅力などについて意見を交わしました。

飯地高原の夜がにぎやかに

NEWS&
8月14日
TOPICS



飯地コミセンで第33回飯地高原納涼夏まつりが開催されました。会場には、食べ物や金魚すくいの屋台が並び、家族連れなどでにぎわいました。盆踊りでは、武士や外国風の衣装などをまとった人たちが踊りに参加。華やかさが加わり、汗を流しながら踊りを楽しみました。

伝承の型紙使い作品作り

NEWS&
8月6日
TOPICS



「染め型紙体験教室」が岩村の上町まちなか交流館で開かれました。教室では、昔から伝わる型紙を模して自分用の型紙を作ったり、思い思いに組み合わせて白い布生地に色を染め付けたりしました。参加者は、細かい作業に集中し、自分だけの1枚の作品を作り上げました。

※コミセン=コミュニティセンターの略